

夢をえがこう 自分をえがこう 嶮山あったか ハーモニー

横浜市立嶮山小学校

TEL: 902-7161,7162

FAX: 904-4254

平成 29 年 1 月 10 日

嶮山小通信

1 月号

ホームページアドレス <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kenzan/>

校長 山口 昭代



「継承」

校長 山口 昭代

新年おめでとうございます。

平成 29 年、2017 年の幕開けを、嶮山小学校にかかわるみなさまとともに迎えられる喜びを感じております。

本年も、充実した、よい教育活動を進めていくことができるように、嶮山小教職員一同全力で努力して参ります。変わらぬご支援、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

昨年 10 月に、嶮山小学校初代校長でいらした、原 秀夫先生から、激励のお手紙をいただきました。原秀夫先生は、嶮山小校歌の作詞を手がけられてもいらっしゃいます。

9 月の学校だより「嶮山通信」で、私が本校校歌を全身で歌う子どもたちの素晴らしさについて称賛した巻頭言を読んでくださり、お応えくださったというかたちでの内容でした。思いがけないことで、とても驚いたと同時に、その一つひとつの想いや言葉の重み、嶮山小学校への愛情あふれるお気持ちに大変、胸を打たれました。

『毎月の嶮山小通信、楽しく読んでおります。(中略) 9 月 30 日の文章の表題「ああ、嶮山の校章を・・・」を見て、どこかで、と思いましたが考えてみれば校歌でした。他にない校歌を、と思い・・・「母校賛歌に籠る(こもるく中に入ったきりで、外に向かって発散せず、力や感情がそのものの内側に含まれている状態>注釈山口)・・・のでなく」という校歌を、と想い・・・五十嵐千尋選手のように世界に羽ばたく人を生み出す。また号外にあったように「最もよい歯の学校」のように日常生活の結果を生み出す。こんな学校への想いが込められた校歌の結果が出たと思い、喜んでいる私です。いずれにせよ、子どもたちが示した成果、おめでとうございます。(後略)』

そして、創立 30 周年の時に準備された、6 年生に向けての講話の資料を同封していただきました。その一部も、ご紹介させていただきます。

本校の校名・校章・校歌・校旗・像はすべて、<嶮山小学校の「学び」の心構え>を示しています。校名については昔の地名より学校の所在地である「都筑郡山内村大字元石川小字嶮山」から。嶮山とは「山頂が切り立ち、きびしい山、その集まり。学びにはきびしさが大切とのいましめから」なり、高い目標をもって知徳体を伸ばし、それを学校・家庭・社会が支え、嶮山の人々が温かく見守る姿が校章にも表現されています。

原秀夫先生のエールから、私たち教職員は大きな力をいただきます。嶮山小学校の「いままで、そしてこれから」を確かな意志で、大切に受け継がなければならないと思います。

新しい年に、一人ひとりが志ある目標を立て、楽しく明るく、しかも厳しさに怯むことなく進むこと。まさに<嶮山小の「学び」の心構え>を様々に実践していく所存です。